

子育てからはじまる 輝く未来へ。

2児のママ、
子育て奮闘中!



関口 ゆみえ 38歳

市議会議員は市民の代表であり、市の仕事や決まり事、守らなければならない事を決める責任ある職です。市政に携わる責務を深く自覚し、3年3ヶ月の残任期間、高い倫理観をもって職務を全うしていくことをお約束します。若輩者ですが、市政に再挑戦する事を決意しました。

認可保育園に申し込みをして入所することができない潜在的待機児童は、4月1日現在180人(2016/9/5茨城新聞より)で守谷市が茨城県内最多。その大部分は低年齢児(0歳・1歳・2歳児)であり、安心して子どもを産み育てている環境ではない。また、認可保育園増設を判断している現在の保育量試算だけでは、潜在的保育量が把握できていない。

37.5度以上の発熱で預かってもらえない保育園がほとんど。夫婦共働きでどちらも仕事を休むことができない等止むを得ない時、守谷市では病氣回復期に達しないお子さんを預けられる環境がない。

●我孫子市や結城市・龍ヶ崎市で数年前から導入しているように、守谷市にも生後6か月から小学校就学中の児童を対象とした病児保育導入を。

プロフィール

昭和53年6月24日生まれ/千葉県立木更津高等学校卒業/成城大学文学部英文学専攻卒業/平成23年12月守谷市議会議員を目指し、システム開発会社を退職/平成24年2月 守谷市議会議員に初当選/家族:夫・子ども2人・義父・義母の6人家族

- 小規模認可保育園含む認可保育園の整備促進を。
- 潜在的な保育量を把握するための判断基準となる情報を増やすべき。例えば母子手帳受け取り時にも出産後の保育意向調査を。
- 横浜市でも導入している保育・教育コンシェルジュを配置し、保育園に入所できなかった家庭への保育状況や意向を確認し保育量の現状把握を。また、アフターフォローにより代替保育施設等の情報提供を。

VISION

働く世代の声を力に

- ・モコバスなどの公共交通体系の見直しとデマンド型の導入により、市内交通が便利な守谷にします。
- ・つくばエクスプレス東京延伸へ。働く世代をもっと応援。
- ・世代間格差の是正。働く世代の声を届けます。

議会改革推進力 No.1

- ・時には既存事業の廃止を提言。新規事業のための財源づくりも同時に行います。
- ・『馴れ合わない』提案力! 議論が正しく活発に行える議会体制をつくります。

人と動物にやさしい街

- ・『動物愛護基金(仮)』の創設により、増税なしに、人と動物に優しい守谷にします。
- ・殺処分ゼロを目指して、守谷から始める。

官民協働の街づくり

- ・空き家のデータベース化や市民の起業サポートを通じて、地域の人材が生かされる街にします。
- ・PPP(新しい官民協力の形態)などを積極的に利用して、将来に向けた財政負担軽減を図ります。

すえむら英一郎 検索

PROFILE

生年月日 昭和52年9月20日
つくば市立 荊崎第3小学校 卒業
守谷市立 けやき台中学校 卒業
江戸川学園取手高等学校 卒業
立教大学文学部 卒業



この手で変える。



再び市議会へと挑戦。

取り組み

- 社会保険労務士として
いわゆる「ブラック企業」対策など、第1に「働く人」のお役に立つ活動を。
- 茨城大学の客員研究員として
地域の発展に寄与する政策立案ができる議会のあり方など、「学」との連携による議会改革の研究。
- 守谷市動物愛護協議会の役員として
人と動物の両方に優しい街づくりを目指して、多くの税金を必要としない施策を官民協働で目指す。
- 地域防災のさらなる発展を
守谷市消防団第9分団、自治会の自主防災チームに所属。防災訓練の企画等に参加。

無所属
すえむら英一郎
えい いちろう
39歳

政策実現力は政治力!

頑張る若手政治家やまさきゆっこに皆様の応援をお願いします!

- 3期 豊富な取り組みと実績**
- 1.小中学校エアコン設置
 - 2.病後児保育
 - 3.オオタカモニタリングコスト削減
 - 4.守谷小校舎内通路計画案の廃止
 - 5.ペット霊園規制条例制定
 - 6.すこやか医療費:立替なし
 - 7.介護保険料一部約30%値下げ
 - 8.新型インフル行動計画策定
 - 9.駅ポイ捨て禁止看板設置
 - 10.子供のすこやか医療費支給制度の現物給付化:立替払いなし
- 3期 豊富な実績**
- 大正 街灯防炎無線等 防犯制度の改善
 - 大正 河川防炎対策 鬼塚利根川
 - 大正 バスルート等の改善
 - 大正 特別養護老人ホーム整備
 - 大正 図書館等英語本読み聞かせ
 - 大正 保育園待機児童を0(ゼロ)に
 - 大正 保育園待機児童を0(ゼロ)に
 - 大正 大正 大正
- で施策推進**
- 子供熱中症を心配する母親から学校エアコン設置の相談を受け一般質問で提言し、小中学校エアコン設置が決まったこと
 - 夜中2時頃SNSで市民から「近所から異臭がするので臭いな」と相談を受け、すぐに現地で異臭を確認し対応にあたったこと
 - 東日本大震災時は市民からの放射線対策の要望に応えるため休みなく放射線測定にあたったこと
 - 人のために役に立ち、貢献できることが嬉しい、楽しいの思いで取り組んできました。思いが実現に至った時はスキップしたいくらい喜びました。
 - 等生産年齢人口を確保し、高齢者になっても安心して暮らせるまちを目指します。多くの要望を市政の場で形にしているため皆様のご支援を宜しくお願い申し上げます。



まさき ゆうこ

無所属

鹿児島県立甲南高等学校卒業 慶応義塾大学法学部卒業 守谷市議会議員3期
立教大学社会学部卒業 日本航空株式会社 都市経済常任委員会委員長
体育会応援団チアリーディング部 JALスチュワーデス CA 守谷市社会福祉協議会理事
東京6大学応援団連盟常任委員 郷土小PTA学年委員長、みずき野夏祭りみずき野シテイボイス
東大慶大早大立入明入法大後輩指導 責任者、新型インフルエンザから子供達を守る会 他多数

シルバー世代の生きがい創造と 子育て世代の負担軽減

あさかわとしお

「働く人の子育て支援」

- 守谷駅前送迎保育ステーションを造りたい
送り・迎えの時間のスリ、預りを含めて市内の保育所(園)を安全・安心のバスで結び、登園・降園を手助けするシステム。
- 児童クラブの更なる拡充
勤務時間の多様化に伴い、休日や年末年始の就業もある現実。児童クラブの拡充を図り、働く子育て世代を応援したい。

「シルバー世代の健康維持で」

最も大切なことは「生きがい」を持つこと。健康を維持することは、これまで個人の努力や責任であると考えられてきましたが、これからは行政主導のもと、生きがいづくりのための場の提供やコミュニティ組織の強化など、シルバー世代がもっと活躍できる環境づくりを進めていく必要があります。その基盤づくりを具現化します。

「農業・緑地としての農地保全」

私を含め農業に携わる方々が、自分たちの仕事(生涯)を通じて生きがいを持ち、地産地消によって、地元(地)にもっと貢献できる環境を整えたい。(直売所の拡大・学校給食への使用等)

自民党推薦



浅川利夫

無所属
あさかわ としお
69歳

守谷市議会議員補欠選挙

投票日 **11** 月 **20** 日 (日)

選挙権は皆さんが持っている大切な権利です。
皆さんの一票を無駄にすることのないよう、必ず
投票しましょう。

【投票するには】

各世帯に送付している投票所入場券のうち、自分の分を切り取って、投票所入場券に記載されている投票所の受付に提出してください。

【期日前投票のご案内】

投票日の当日、仕事や旅行などで投票に行けない方は、期日前投票をご利用ください。

- 1 期間及び時間
 - ・期間 平成 28 年 11 月 14 日 (月) から 11 月 19 日 (土) まで
 - ・時間 午前 8 時 30 分から午後 8 時まで
- 2 期日前投票所 市役所 1 階中会議室
- 3 持参品 投票所入場券

※投票所入場券が届いていない場合は、本人であることを確認できる証（運転免許証等）を持参してください。



TEL 0297 - 45 - 1111 (代)